警備員の要らない自己対応型セキュリティ機器

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前にこの説明書（「安全上のご注意を」を含む）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後もいつでも見られるところに大切に保管してください。

本書の裏に「保証書」があります。「お買い上げ日・販売店名」の記入を確かめてください。

無線設備技術基準適合認証品　電気通信端末機器技術基準適合認証品

はじめに

　この機器は住宅および小規模建物などのセキュリティー機器として開発した製品です。
この機器のシステムは不審者の侵入や緊急時に、あらかじめ登録された電話番号に通報します。通報先の電話番号は設置者が自らが決めて登録し、通報後の処理をおこなうことから「自己対応型」と呼んでいます。

■特長
　警備員を必要としないため、月々の経費がかかりません。
　自己対応型ですので、必要に合わせて自由にお使いいただけます。
　設置や撤去が簡単に出来て、転居時や仮設住宅に最適です。

■用途
　住宅・店舗・事務所・別荘・倉庫・小規模ビルなどの、「防犯対応」「緊急時の対応」「訪問者や家族のコミュニケーション対応」「火災通報」

■対応
● 不審者を確認し、直接本人が確実に対応できます。
● 高齢者、在宅療養者に緊急事態が発生した場合、「緊急リモコン」を使用して、その人が最も必要とする所「病院、介護ヘルパー、家族など」へ緊急通報をおこない支援を依頼することができます。また、悪質な訪問販売者の撃退や女性の一人住まいの方にも最適です。
● ハンズフリー通話による留守中のお子さんの帰宅の確認や家族とのコミュニケーション、訪問者の対応など。
● 火災発生時の緊急通報により、早期の対応ができます。
　火災センサはオプション品ですので、別途お買い求めください。

安全上のご注意

この「安全上のご注意」と「取扱説明書」には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を記載しています。正しく使用するためには、必ずお読みになり、内容を理解された上でお使いください。なを、記載内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や、損害／破損／故障／トラブルについては、当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

「表示の説明」本書に使われている表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的障害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告、注意を促す内容を示します。（例： ⚠ 感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例： ⃠ 分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例： ● プラグをコンセントから抜く）

● このホームセキュリティシステムは、日本国内用に設計されています。電圧、電話交換方式、無線周波数および方式の異なる海外ではご利用できません。

●本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因により、通信などの機会を逃したために生じた損害や、万一、本商品に登録された内容が消失してしまうことなどの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。

●本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。

●本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のアフターサービスへお申しつけください。

⚠ 警告

■設置場所について

⚠ 風呂場やシャワー室などでは使用しないでください。漏電して、火災・感電の原因となります。

⚠ 水のかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用しないでください。漏電して、火災・感電の原因となります。

■電源について

⚠ AC100Vの家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。差し込み口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電機製品の電源プラグを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電の原因になります。

強制

本製品のAC電源アダプタは、必ず当社指定のものを使用してください。
指定以外の電源を使用すると、入力電圧や端子の極性が異なることがあるため、火災や発煙・発火などの原因となります。

強制禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げ店または当社に修理をご依頼ください。

強制禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

ケーブル類を抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
ケーブル部分を持って引き抜くと感電や断線の原因となります。

■もしもこんなときは

電源プラグを抜く

万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに、本体に接続されているAC電源アダプタをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ店または当社に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

万一、内部に水が入った場合は、すぐに本体に接続されているAC電源アダプタをコンセントから抜いて、お買い上げ店または当社にご連絡ください。そのまま使用すると漏電して、火災・感電の原因となります。

本装置の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本体に接続されているAC電源アダプタをコンセントから抜いて、お買い上げ店または当社にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。特に、お子様のいるご家庭ではご注意ください。

電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本体に接続されたAC電源アダプタを本体から抜いて、お買い上げ店または当社に修理をご依頼ください。

万一、落としたり、破損した場合は、すぐに接続されたAC電源アダプタをコンセントから抜いて、お買い上げ店または当社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

■禁止事項について

⚠ 本装置は、自己対応型のセキュリティ機器です。極めて高い信頼性を要求される場所では使用しないでください。

分解禁止

本製品の分解や改造はしないでください。
火災や感電・けがの原因となります。修理は、お買い上げ店または当社にご依頼ください。

強制禁止

本装置に水が入ったりしないようにに、また、ぬらさないように十分ご注意ください。
火災・感電の原因となります。

強制禁止

濡れた手で本装置を操作したり、接続しないでください。感電の原因となります。

⚠ 警告

■アルカリ電池・リチウム電池ご使用上の注意

電源プラグを抜く

電池の＋と－を逆にして使用しないでください。使用本数にも関係がありますが、1,2本の場合は機器が正常に働かないため直ぐ気がつく場合がありますが、3本以上の電池の場合は機器が働く場合があります。この場合、例えば1本が逆に入れられた電池は他の2本から充電されて、液もれ、発熱、破裂の原因となります。充電やショートなどにより異常反応を起こしたりして、池を漏液・発熱・破裂させるおそれがあります。

古い電池と新しい電池を混ぜて使うと、使える時間が古い電池の影響で短くなります。また品種の異なる電池の場合は、特性の違いで、液もれ・発熱・破裂するおそれがあります。

本装置で使用する電池は充電式ではありません。充電すると液もれ・破裂のおそれがあります。

アルカリ電池の場合、ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱・破裂の原因となります。

リチウム電池の場合、負極に金属リチウムを使っています。金属リチウムは水に触れると、激しく反応して、発熱や発火する特性を持っていますので分解、加熱、火の中に入れたりすると発熱や発火の原因となります。

電池から電解液がもれて、なめた場合、水道水などのきれいな水でうがいを充分してください。眼に入った場合、水道水などのきれいな水で充分洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

■その他のご注意

注意

本装置の近傍に花びん・植木鉢・コップ・化粧品・薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

■設置場所について

電源プラグを抜く

本装置や電源コードをストーブなどの熱器具に近づけないでください。ケースや電源コードの被覆が説けて、火災・感電の原因となることがあります。

直射日光の当たるところや、湿度の高いところ、発熱する装置のそばに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

調理台のそばなど油が飛んだり湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。本装置の故障や、火災・感電の原因となることがあります。

本装置の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

本装置を装着する付属のブラケットは、平坦な壁面などに取り付けてください。本装置が落下してけがの原因となることがあります。

温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本装置の内部に結露が発生し、火災・感電の原因と「なります。

■その他のご注意

注意

本装置の近傍に花びん・植木鉢・コップ・化粧品・薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります

■電源について

AC電源アダプタはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ずアダプタ本体を持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷ついて、火災・感電の原因になります。

移動させる場合は、本体に接続されたAC電源アダプタをコンセントから抜き、同時に外部の接続線をはずしたことを確認の上、行ってください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となることがあります。

AC電源アダプタとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に1回程度が目安）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。

■雷のときの注意

雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器の接続（外部電話など）をしないでください。落雷による感電の原因となります。

⚠ 注意

■アルカリ・リチウム乾電池ご使用上の注意

注意

● 次のことを必ずお守りください。電池の使い方を間違えると液もれや破裂の原因となります。また機器の故障やけがなどの原因となります。

アルカリ乾電池は、必ず使用推奨期間内のものをお使いください。（アルカリ以外のマンガン電池などでの動作保証はしていません。また、リチウム電池については、当社指定のものをお使いください。指定以外のリチウム電池を使用された場合の動作・性能保証は一切いたしません。

使い切った電池は直ぐに機器から取り出してください。使い切った電池を機器に接続したまま長時間放置すると電池から発生するガスにより、液もれ・発熱・破裂さの原因となり、機器を破損させるおそれがあります。電池の液もれなどでの本装置の故障については当社は保証いたしかねます。

電池は直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。電池が液漏れさせる原因になります。また、電池の性能や寿命を低下させることがあります。

電池の保管や取りはずした場合に、小さなお子様が電池をなめたり、あやまって飲むことがないように、幼児の手の届かないところへ置いてください。

電池「を保管する場合および「廃棄する場合は、テープなどで端子部を絶縁してください。他の電池や金属性のものと混ぜると、液もれ・発熱・破裂の原因となります。

お願い

■設置場所について

● 本装置を安全に正しくお使いいただくために、次のような場所への設置は避けてください。

・ホコリや振動の多い場所
・気化した製品が充満した場所や、薬品に触れる場所
・テレビやラジオなどのすぐそばや、強い磁界を発生する装置などが近くにある場所
・高周波雑音を発生する装置などが近くにある場所

● テレビやラジオに雑音が入ることがあります。また、コードレス電話や携帯電話など通話中に雑音が入ることがあります。その場合は本装置から距離を置いてご使用ください。

■定期的な確認

● 本装置に接続されている外部コードがはずれたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。定期的に機器の動作テストを実施してください。

■お手入れ

● 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。汚れのひどいときは、中性洗剤を含ませた布でふいたあと、乾いた布でふきとってください。化学ぞうきんの使用は避けてください。ベンジン・シンナーなどの有機溶剤やアルコールは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因になります。

もくじ

はじめに
安全上のご注意

第１章 お使いになる前に

１．各部の名称 ------------------ 7
２．部品の名称と数量 -------------- 12
３．各機器の設置と接続 ------------ 12
４．機能スイッチの設定と機器の接続 -- 13

第２章 お使いになる前に

登録の前によく読んでください -------- 15
１．各機器の固有番号（ＩＤ）とはたらき 16
２．各センサの登録 ---------------- 17
３．電話番号の登録 ---------------- 17
４．警戒遅延時間の登録 ------------ 18
５．暗証番号の登録 ---------------- 18
６．緊急通報先電話番号の登録 ------- 18
７．メッセージの録音 --------------- 19
８．メッセージの再生 --------------- 19
9.電話回線に接続しないで使用する --- 19
10.電話回線に接続して使用する ------- 20
11.登録方法の一覧表 ---------------- 21

第３章 警戒と解除のしかた

１．キーパッドで ------------------ 23
２．外出先から -------------------- 23
３．部分警戒（在宅のとき）--------- 24

第４章 通報を受けたら

１．通報を受けたら --------------- 26
２．緊急通報を受けたら ----------- 26
３．外出先からの操作一覧表 -------- 27

第５章 オプション品の登録方法

１．緊急リモコンの登録 ----------- 29
２．オン・オフリモコンの登録 ------ 29
３．センサーの登録 --------------- 29
４．火災センサーの登録 ----------- 29

第６章 オプション品の使いかた

１．オン・オフリモコン ----------- 30
２．火災センサー ----------------- 30
３．操作の一覧表 ----------------- 31

第７章 ご参考

１．この機器をお使いになるにあたって 34
２．乾電池について --------------- 34
３．ルームセンサーについて -------- 34
４．仕様 ------------------------- 35
５．故障かな？と思ったら ---------- 37
６．アフターサービス ------------- 37
メモ ---------------------------- 38
保証書・保証規定 ----------------- 裏表紙

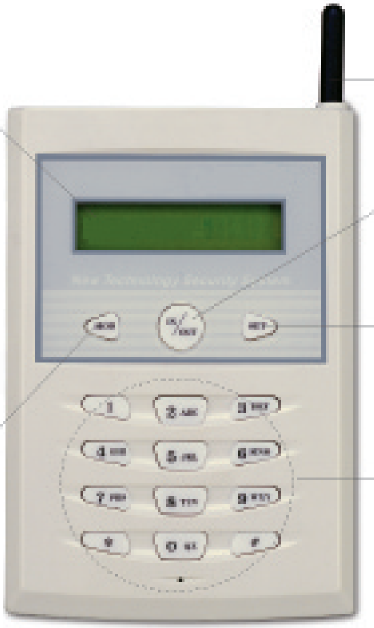
第1章

お使いになる前に

1.各部の名称 7
2.部品の名称と数量 12
3.各機器の設置と接続 12
4.各機器の接続と機能スイッチの設定 13

1.各部の名称

キーパッド



■ アンテナ

電波を送信します

■ 液晶表示画面

入力した英数字・記号を表示します

■ IN／OUTボタン

警戒（外出時）解除（帰宅時）にこのボタンを押します
部分警戒のときも使用します

■ SETボタン

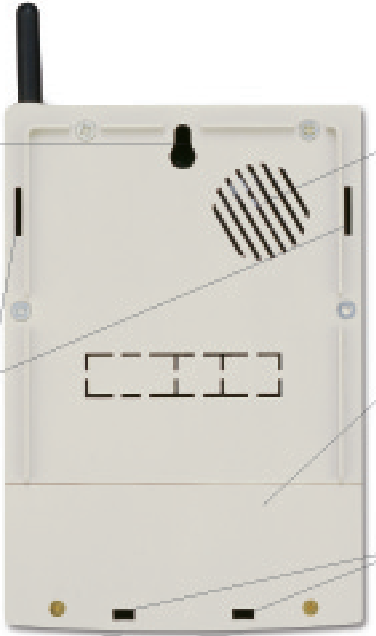
設定した値などを記憶させるときに押します

■ MODボタン

各登録をはじめるときにこのボタンを押します

■ 英数字ボタン

英数・記号の入力ボタンです



■ フック掛穴

■ 空気孔

孔をふさがないでください

■ 取付穴

キーパッドブラケットを取り付ける穴です

■ 乾電池ボックス

単3形アルカリ乾電池×4本
取付穴の左右にあるねじを外して乾電池を交換します

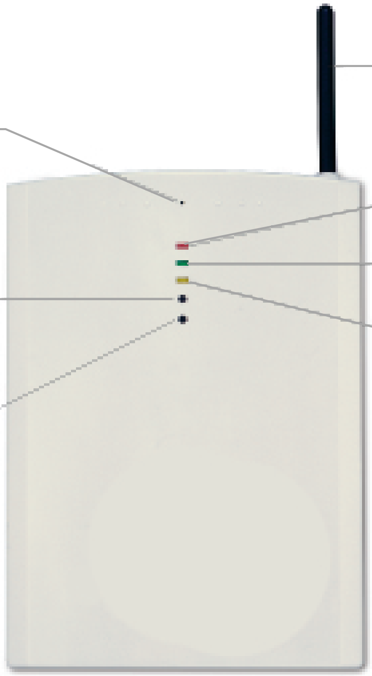
■ 取付穴

キーパッド用ブラケットを固定する穴です

■ 固定穴

キーパッドブラケットとキーパッドをねじで固定します
（落下および盗難防止用）

コントローラー



■ 集音マイク
メッセージを録音したり、ハンズフリーで通話するときに使用するためのマイクです

■ リセットボタン

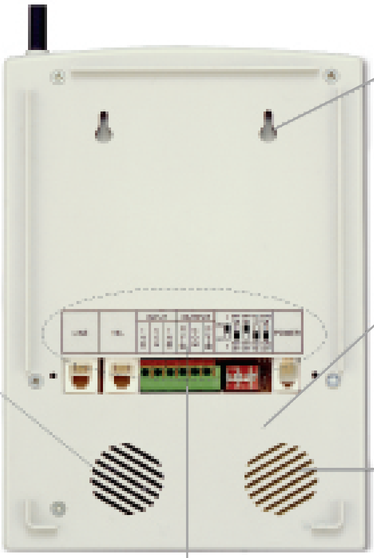
■ 登録確認

■ アンテナ
各センサからの信号を受信するためのアンテナです

■ 警戒表示ランプ（赤）

■ 解除表示ランプ（緑）

■ メッセージ録音確認ランプ（黄）



■ フック取付穴
コントローラー用ブラケットに取り付けます

■ バッテリーボックス
バックアップ用の二カドバッテリを内蔵しています

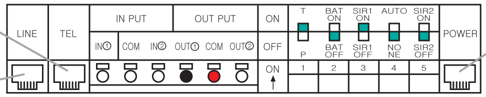
■ スピーカー
メッセージの再生、ハンズフリーでの通話、登録時のアナウンス、サイレンが鳴ります。

■ 空気孔
孔をふさがないでください

■端子部拡大図

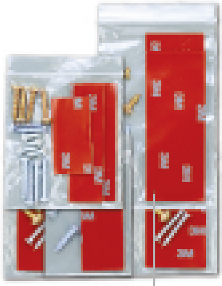
外部電話機接続端子

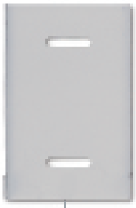
電話回線接続端子

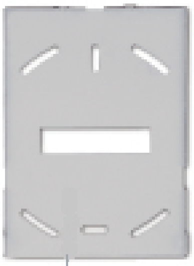


電源端子

キーパッドとコントローラーの付属品







■ねじ・両面テープセット

キーパッド、窓・ドアセンサー
マグネットなどの取付用ねじと
強力両面テープ

■コントローラーブラケット

コントローラーの設置に使います

■キーパッドブラケット

キーパッドの設置に使います

窓・ドアセンサー

■マグネット

マグネット高さ調整用板

■マグネット

窓やドアの開閉部に取付ます

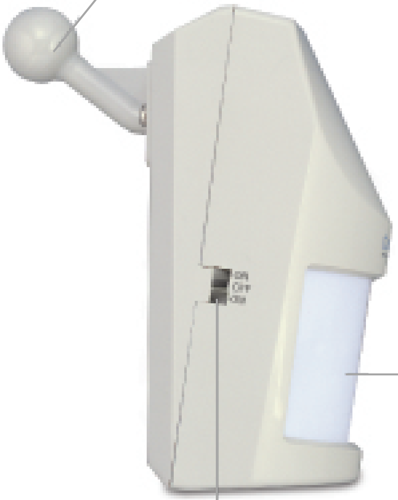
■センサー本体

マグネットが離れて開閉を感知
したらコントローラーへ信号を
送信します

■乾電池ボックス

単３形アルカリ乾電池×３本

■角度調節
ルームセンサブラケットにはめ込みます



■PIR感知窓
感知時ランプ点灯

■ON／OFFスイッチ
上：ON　（節電モード）
　設置後はこのモードに設定
中：OFF（電源オフ）
下：ON　（テストモード）
　感知テスト用のモードです

■乾電池ボックス
単３形乾電池×４本

■ブラケット
ルームセンサ設置具

フラッシュライト付サイレン

■カバー
防適構造のカバーです

■ねじ穴
取付ねじ穴

■フラッシュ付ライト
この内部から大音量の音
と光がでます

■コード
コントローラーの端子に接続し
ます（１９ページ参照）

電源アダプタ・モジュラーコード・緊急リモコン

■ＡＣアダプタ本体

■かけ紐

■本体

■接続部
コントローラーの電源端子へ
接続します

■電話コード
コントローラーと外部
電話を接続します

■押しボタン
このボタンを押すと緊急通
報をします

２.部品の名称と数量

部品名称と付属品のリスト

No	機器の名称	部品番号	数量	備　考
1	コントローラー	TK-1	１台	
2	キーパッド	TK-2	１台	
3	＊ＯＮ・ＯＦＦリモコン	TKR-14		５個まで登録可能
4	緊急リモコン	TES-19	１個	２個まで登録可能
5	ルームセンサー	TR-3	１式	
6	ルームセンサーブラケット	TRB-4	１式	
7	窓・ドアセンサー	TMS-5	１式	
8	フラッシュライト付サイレン	TSF-6	１式	有線（コード長 20m）
9	ＡＣアダプタ	TAC-9	１式	コード長1.8m
10	電話機接続用モジュラーコード	TTP-14	１本	コード長2.0m
11	コントローラー取付ブラケット	TKB-13	１個	
12	キーパッド取付ブラケット	TKP-22	１個	
13	ねじセット	TBS-10	１式	
14	両面テープセット	TRT-16	１式	
15	アルカリ乾電池など	TB-17		仕様を参照
16	＊火災センサー	TF-15		２個まで登録可能

＊の機器は、オプション品ですので別途お買い求めください。
また、乾電池は工場であらかじめセットしています。

３.各機器の設置と接続

① コントローラーの設置場所

電話回線に容易に接続できる場所を選んで設置してください。（単独回線に接続）
ＡＣ１００Ｖのコンセントに容易に接続できる場所を選んでください。

② キーパッドの設置場所

キーパッドは、警戒（外出のとき）や解除（帰宅のとき）の操作をおこないますので、玄関や玄関の近傍に設置されることをお勧めします。

③ センサーの設置場所

○ ルームセンサーは、窓の外の衝動物や室内のペットなどを感知することがありますので、窓や床面に向けないでください。センサーの感知範囲は、「左右９０度」「上下４５度」「距離５～７ｍ」を目安として設置してください。
また、床面から50㎝程度上げた感知範囲に調整して設置してください。
ご注意）設置場所の周囲の環境で感知範囲は変化します。設置のあとは十分な感知テストを実施してください。

○ 窓・ドアセンサーは、警戒したい窓やドアの可動部に取付けてください。マグネット同士は、1㎝以内の間隔で取付けてください。誤動作の原因となります。

○ センサーは部分警戒も可能です。あらかじめ警戒範囲を考慮して設置することをお勧めします。

○ ルームセンサーの前方にタンスなど大きい物を置かないでください。センサーの感度が悪くなります。

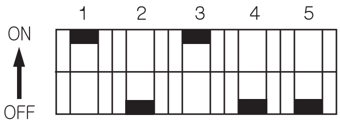
④ フラッシュライト付サイレンの設置場所

○ 高音量のサイレンと光が出ます。不審者に対して有効な場所を選んで設置してください。
また、近隣へ異常を知らせるためにも有効な場所を選択されることをお勧めします。

ご注意）コードの長さは20mです。また、防適構造ですので直接雨のかかる場所の設置は避けてください。

４.機能スイッチの設定と機器の接続

① コントローラー後面のスイッチをご使用される機能に合わせて設定します。



機能スイッチ（工場出荷時）

１番　ON　：　アナログ回線（プッシュ式）に接続するときはON（ＩＳＤN回線も含む）
　　　OFF：　アナログ回線（ダイヤル式）に接続するとき。
２番　ON　：　設置するときにONにします。（ニカド電池の充電開始）
３番　ON　：　センサーが感知すると同時にコントローラーに内蔵のサイレンが鳴ります。
　　　OFF：　センサーが感知してもサイレンは鳴りません。
　　　　　　（必要なときは外出先から携帯電話や固定電話から鳴らすことができます）
４番　ON　：　コントローラーの外部電話端子に留守番機能付電話を接続したとき。
　　　OFF：　留守番電話を接続しないとき。
５番　ON　：　センサーが感知すると同時にコントローラに接続した外部サイレンが鳴ります。
　　　OFF：　センサーが感知しても外部サイレンは鳴りません。

② 電話回線をコンコントローラー後面の接続端子へ接続する。

○ 回線からのモジュラーコードをＬＩＮＥ端子へ差し込む。

③ 外部電話機をコントローラー後面の接続端子へ接続する。

○ 電話機からのモジュラーコードをＴＥＬ端子へ差し込む。
　付属のモジュラーコード(2.0m）を使用してください。

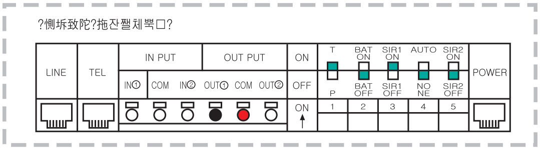
④ ＡCアダプタの端子をコントローラーへ接続する。

○ ＰＯＷＥＲ端子へ差し込む。付属されているＡCアダプタ以外は使用しないでください。

⑤ フラッシュ付サイレンをコントローラーへ接続する。

○ ＯＵＴＰＵＴ端子へ接続する。
○ 有線コードの接続のしかた
　ＯＵＴＰＵＴ端子（茶色）の上部を、尖った物で押しながらコードの先端を挿入します。
　ＣＯＭ端子（赤色表示のピン）、ＯＵＴ① 端子に(黒色表示のピン）を挟みます。

⑥ ＡCアダプタをＡC１００Ｖのコンセントに差し込む。（十分に差し込む）



ご注意）

1．２番のスイッチは、設置時に必ずONにします。コントローラーに内蔵のニカド電池が充電されます。
　停電時でも約３０分程度動作します。ＯＦＦにしておくと停電時に動作しません。
　３０分以上の停電が続いたときはニカド電池は消耗しますが、停電が復帰すると再充電をします。
2．３番、５番のスイッチがONになっている場合、センサーが感知してサイレンが鳴ります。
3．この機器は４２６MHｚ帯のセキュリティー専用周波数を使用していますが、電磁波を発生する機器が近くにあると影響を受けて誤作動の原因となることがあります。
　設置したときに誤作動の有無を確認してください。また、定期的（月に１回程度）に作動テストを実施してください。

第２章
各機能の登録方法

登録の前によく読んでください ---- 15
１.各機器の固有番号（ＩＤ)とはたらき ---- 16
２.センサーの登録 ---- 17
３.電話番号の登録 ---- 17
４.警戒遅延時間の登録 ---- 18
５.暗証番号の登録 ---- 18
６.緊急通報先電話番号の登録 ---- 18
７.メッセージの録音 ---- 19
８.メッセージの再生 ---- 19
10.電話回線に接続しないで使用する ---- 19
11.電話回線に接続して使用する ---- 20
12.登録方法の一覧表 ---- 21

登録前によく読んでください

◯ 設置するとき、各々のセンサーに番号を付けてください。（番号は控える）
このとき、必ず玄関（出入口）のセンサを１番として設置します。
（基本セットの窓・ドアセンサーは、１番として設定しています。

◯ 各機能の登録はキーパッドでおこないます。

◯ 緊急メッセージ、警備メッセージはコントローラーのマイクに向かって録音します。
（録音の開始はキーパッドでおこないます）

◯ 録音時間は１０秒以内です。
１０秒を超えると「取り消されました」とアナウンスが流れます。

◯ 各機器（機能）の登録数

オン・オフリモコン	最大　５個	（オプション品）
緊急リモコン	最大　３個	（セットに１個付属）
窓・ドア、ルームセンサー	最大　２０個	（セットに２個付属）
電話番号	最大　５箇所	
緊急用電話番号	最大　２箇所	
暗証番号	１	
緊急メッセージ	１	
警備用メッセージ	１	
フラッシュライト付サイレン	最大　２個	（セットに１個付属）
火災センサ	最大　３個	（オプション品）

◯ 各機器（機能）に固有番号（ＩＤ）が割り当てられています。

緊急リモコン	０１～０３
オン・オフリモコン（オプション品）	０４～０８
窓・ドアセンサー	１１～１８（１９～２０番のセンサーの固有番号は１８です）
暗証番号	２８
電話番号	３１～３５
メッセージ録音	４１
メッセージ再生	５１
火災センサー（オプション品）	２１～２３
電話回線に接続する	２５
電話回線に接続しない	２６
緊急電話番号（１）	３６
緊急電話番号（２）	３７
警戒遅延時間	２４

◯ 登録のときに使用するキーパッドのボタンのはたらき

ＭＯＤボタン	登録をするときにこのボタンを押します。
＊ボタン	登録の開始を確認するボタンです。
ＳＥＴボタン	登録を完了したらこのボタンを押します。
＃ボタン	暗証番号を登録するときに使用するボタンです。

1.各機器の固有番号（ＩＤ）とはたらき

登録用ボタンと各機器の固有番号および登録のしかた

機器またはボタンの名称	固有番号	役　割	備　考
ＭＯＤボタン		登録開始・取り消し	キーパッド
＊ボタン		登録開始の完了	キーパッド
英数字ボタン		数字・記号の入力	キーパッド
ＳＥＴボタン		登録完了	キーパッド
緊急リモコン	01～03番	コントローラーへ登録	ボタンを押して登録
オン・オフリモコン	04～08番	リモコンでの警戒・解除	ボタンを押して登録
窓・ドアセンサー ルームセンサー	11～18番	コントローラーへ登録	ルームセンサーはテストモード（下）で登録する
コントローラー	28番	暗証番号の登録	キーパッドで登録
	31～35番	電話番号の登録	キーパッドで登録
	36～37番	緊急電話番号の登録	キーパッドで登録
	41番	メッセージ録音	マイクに向かって録音
	51番	メッセージ再生	スピーカーから再生
	24番	警戒遅延時間の設定	キーパッドで登録
火災センサー	21～23番	コントローラへー登録	乾電池セットで登録

◯ 各機能の登録方法（例）

① センサーの登録

1.MODボタン → 2.＊ボタン → 3.固有番号 → 4.センサー感知

→ 5.SETボタン　の順に操作してセンサーの登録が完了。

② 暗証番号の登録

1.MODボタン → 3.＊ボタン → 4.固有番号 → 5.暗証番号（４桁）

→ 5.SETボタン　の順に操作して暗証番号の登録が完了。

・登録が完了すると、コントローラーから「入力されました」とアナウンスが流れます。

・電話番号は、15桁まで登録できます。

・暗証番号は再登録することができます。

・センサーは８個目以降、固有番号18番として入力します。

2.センサーの登録

基本セットの窓・ドアセンサーは1番目に登録されています。（このセンサーは、玄関や出入口に設置します）
その他のセンサーは２番目から登録してください。

● 窓・ドアセンサーの登録

マグネットは合わせておきます。

・液晶表示画面・

操作	液晶表示画面
1. MOD を押す。	メニューインプット：
2. ＊ を押す。	メニューインプット：＊
3. 1 番を押す。	メニューインプット：＊1
4. 2〜8 番を押す。	メニューインプット：＊12〜18
5. SET を押す。	．．．デンソウチュウ．．．
	センサー＃２

ご注意）必ずデンソウチュウの表示が消えてからつぎの操作へ進んでください。

6. センサーのマグネットとマグネットを離すと「入力されました」とアナウンスが流れます。
7.「入力されました」のアナウンスがあれば登録は完了です。

● ルームセンサーの登録

ルームセンサのスイッチはＯＦＦにします。6.の操作をするときにテストモードにします。

・液晶表示画面・

操作	液晶表示画面
1. MOD を押す。	メニューインプット：
2. ＊ を押す。	メニューインプット：＊
3. 1 番を押す。	メニューインプット：＊1
4. 2〜8 番を押す。	メニューインプット：＊12〜18
5. SET を押す。	．．．デンソウチュウ．．．
	センサー＃２

ご注意）必ずデンソウチュウの表示が消えてからつぎの操作へ進んでください。

6. 手をかざすなどして、センサーを感知させる。
7.「入力されました」のアナウンスがあれば登録は完了です。

ご注意）・ルームセンサの切替スイッチ（３段階）
通常は、上：ＯＮ（節電モード）でお使いください。
センサの登録は、下：ＯＮ（テストモード）でおこなってください。
乾電池の寿命は、節電モードで約２年ですが、テストモードでは寿命が短くなります。
なお、乾電池の寿命はご使用の環境により節電モードでも短くなることがあります。

・部分警戒をおこなうとき
部分警戒とは、警戒する区域と警戒しない区域を決めることです。
部分警戒が可能なセンサーは、１〜４番のセンサーのみです。
５〜３０番のセンサーは部分警戒用としてお使いになれません。

3.電話番号の登録（５カ所の登録ができます）

電話番号は15桁まで入力できます。また、必ず２カ所以上登録してください。（同じ番号でも可能です）

・液晶表示画面・

操作	液晶表示画面
1. MOD を押す。	メニューインプット：
2. ＊ を押す。	メニューインプット：＊
3. 3 番を押す。	メニューインプット：＊3
4. 1 番を押す。	メニューインプット：＊31
5. SET を押す。	．．．デンソウチュウ．．．
6. 通報先（電話番号入力）	デンワ＃１：　000-0000-000
7. SET を押す。	．．．デンソウチュウ．．．

ご注意）必ずデンソウチュウの表示が消えてからつぎの操作へ進んでください。

8.「入力されました」のアナウンスがあれば登録は完了です。

4.警戒遅延時間の登録

警戒遅延時間は、０～99秒まで設定ができます。（工場出荷時は２５秒に設定しています）
（警戒遅延時間とは、警戒してから警戒を開始するまでの時間です）
ご注意）遅延時間の対象となるセンサーは、１番目に登録されているセンサーです。

操作	・液晶表示画面・
1. ＭＯＤ を押す。	メニューインプット：
2. ＊ を押す。	メニューインプット：＊
3. 24 番を押す。	メニューインプット：＊24
4. ＳＥＴ を押す。	．．．デンソウチュウ．．．
5. 警戒開始時間を入力（０～９９）	オープンリレ：00
6. ＳＥＴ	．．．デンソウチュウ．．．

ご注意）必ずデンソウチュウの表示が消えてからつぎの操作へ進んでください。

7.「入力されました」のアナウンスがあれば登録完了です。

5.暗証番号の登録（コントローラーへの登録）

暗証番号は４桁で入力します。
安全のため、生年月日や電話番号などを暗証番号として登録しないでください。

操作	・液晶表示画面・
1. ＭＯＤ を押す。	メニューインプット：
2. ＊ を押す。	メニューインプット：＊
3. 28 番を押す。	メニューインプット：＊28
4. ＳＥＴ を押す。	．．．デンソウチュウ．．．
5. 暗証番号を入力	アンショウバンゴウ：0000
6. ＳＥＴ を押す。	．．．デンソウチュウ．．．

ご注意）必ずデンソウチュウの表示が消えてからつぎの操作へ進んでください。

7.「入力されました」のアナウンスがあれば登録完了です。
※万一、暗証番号を忘れたときはお買い上げの販売店へお問い合わせください。

6.緊急通報先電話番号の登録（２カ所の電話番号を登録できます）

電話番号は15桁まで入力できます。必ず２カ所登録してください。（同じ電話番号でも可能です）

操作	・液晶表示画面・
1. ＭＯＤ を押す。	メニューインプット：
2. ＊ を押す。	メニューインプット：＊
3. 36～37 番を押す。	メニューインプット：＊36～37
4. ＳＥＴ を押す。	．．．デンソウチュウ．．．
5. 通報先（電話番号を入力）	デンワ#6：000-0000-000
6. ＳＥＴ を押す。	．．．デンソウチュウ．．．

ご注意）必ずデンソウチュウの表示が消えてからつぎの操作へ進んでください。

7.「入力されました」のアナウンスがあれば登録完了です。

７.メッセージの録音

必ず録音をしてください。録音時間は１０秒間です。

・液晶表示画面・

操作	液晶表示画面
1. MOD を押す。	メニューインプット：
2. ＊ を押す。	メニューインプット：＊
3. 41 番を押す。	メニューインプット：＊41
4. SET を押す。	．．．デンソウチュウ．．．
5. 録音を開始（１０秒間）	．．．ロクオンチュウ．．．

ご注意）必ずデンソウチュウの表示が消えてからつぎの操作へ進んでください。

メッセージをコントローラーのマイクに向かって録音します。
例：○丁目の○○です。至急来てください。

6.「入力されました」のアナウンスがあれば録音完了です。

８.メッセージの再生

必ず録音したメッセージを再生して内容を確認してください。

・液晶表示画面・

操作	液晶表示画面
1. MOD を押す。	メニューインプット：
2. ＊ を押す。	メニューインプット：＊
3. 51 番を押す	メニューインプット：＊51
4. SET を押す。	．．．デンソウチュウ．．．
5. 再生が開始	．．．サイセイチュウ．．．

ご注意）必ずデンソウチュウの表示が消えてからつぎの操作へ進んでください。

録音したメッセージがコントローラーのスピーカーから流れます。

6.「入力されました」のアナウンスで再生完了です。

９.電話回線に接続しないで使用する

工場出荷時は電話回線に接続して使用するに設定してあります。

・液晶表示画面・

操作	液晶表示画面
1. MOD を押す。	メニューインプット：
2. ＊ を押す。	メニューインプット：＊
3. 26 番を押す。	メニューインプット：＊26
4. SET を押す。	．．．デンソウチュウ．．．
	デンワ：ＯＦＦ

5.「入力されました」のアナウンスで再生完了です。

設定後の作動
※センサーが感知したら３０秒間サイレンが鳴ります。
※緊急リモコンを押したら３０秒間サイレンが鳴ります。

10.電話回線に接続して使用する

工場出荷時は電話回線に接続して使用するに設定してあります。

ご注意）この操作を始めるときは、ＡＣアダプタをコンセントから抜いて、一度電源を切ります。
２～３分経過後にＡＣアダプタをコンセントに差して電源を入れます。

操作	・液晶表示画面・
1. ＭＯＤ を押す。	メニューインプット：
2. ＊ を押す。	メニューインプット：＊
3. 25 番を押す。	メニューインプット：＊25
4. ＳＥＴ を押す。	．．．デンソウチュウ．．．
	デンワ：ＯＮ

5.「入力されました」のアナウンスで再生完了です。

14.登録方法の一覧表

登録項目	登 録	固有番号	確 定	登録のための操作	アナウンス
緊急リモコン	MOD	＊01	SET	リモコンのボタンを押す	入力されました
	MOD	＊02	SET	リモコンのボタンを押す	入力されました
	MOD	＊03	SET	リモコンのボタンを押す	入力されました
オン・オフリモコン ※1	MOD	＊04	SET	リモコンのボタンを押す	入力されました
	MOD	＊05	SET	リモコンのボタンを押す	入力されました
	MOD	＊06	SET	リモコンのボタンを押す	入力されました
	MOD	＊07	SET	リモコンのボタンを押す	入力されました
	MOD	＊08	SET	リモコンのボタンを押す	入力されました
窓・ドアセンサー	MOD	＊１１	工場出荷時に登録済です。（基本セット）		
ルームセンサー	MOD	＊１２	SET	作動（感知）させる	入力されました
窓・ドアセンサー ルームセンサー ※1	MOD	＊１３	SET	作動（感知）させる	入力されました
	MOD	＊１４	SET	作動（感知）させる	入力されました
	MOD	＊１５	SET	作動（感知）させる	入力されました
	MOD	＊１６	SET	作動（感知）させる	入力されました
	MOD	＊１７	SET	作動（感知）させる	入力されました
	MOD	＊１８	登録番号１９～３０番のセンサーは固有番号（１８）として登録します。		
暗証番号	MOD	＊２８	SET	暗証番号を入力（4桁）	入力されました
電話番号（警備用）※2	MOD	＊31	SET	電話番号を入力（1番目）	入力されました
	MOD	＊32	SET	電話番号を入力（2番目）	入力されました
	MOD	＊33	SET	電話番号を入力（3番目）	入力されました
	MOD	＊34	SET	電話番号を入力（4番目）	入力されました
	MOD	＊35	SET	電話番号を入力（5番目）	入力されました
電話番号（緊急用）※2	MOD	＊36	SET	電話番号を入力（1番目）	入力されました
	MOD	＊37	SET	電話番号を入力（2番目）	入力されました
警戒遅延時間 ※3	MOD	＊２４	SET	遅延時間を入力	入力されました
電話回線を使用する	MOD	＊２５	SET		入力されました
電話回線を使用しない	MOD	＊２６	SET		入力されました
緊急メッセージ 録音	MOD	＊４１	SET	メッセージを録音	入力されました
緊急メッセージ 再生	MOD	＊５１	SET	メッセージを再生	緊急メッセージ
警備メッセージ 録音	MOD	＊４２	SET	メッセージを録音	入力されました
警備メッセージ 再生	MOD	＊５２	SET	メッセージを再生	警備メッセージ
火災センサー ※1	MOD	＊21	SET	乾電池を挿入する 挿入したときに信号がコントローラーへ送信されます。	入力されました
	MOD	＊22	SET		入力されました
	MOD	＊23	SET		入力されました

※1　オプション品（別売品）です。
※2　電話番号は必ず２件以上登録してください。
※3　工場出荷時は２５秒に設定しています。

第３章
警戒と解除のしかた

1.キーパッドで 23
2.外出先から 23
3.部分警戒（在宅のとき）........ 24

1.キーパッドで

IN/OUT ボタンで警戒や解除の設定をします。

● 警戒（外出するとき）

1. IN/OUT ボタンを押す。
2. 暗証番号（４桁）を入力する。
3. コントローラーから「警戒されました」とアナウンスが流れます。
4. コントローラー前面パネルのランプ（赤色）が点滅します。
   警戒遅延時間を経過すると、ランプ（赤色）の点滅速度がゆっくりになり警戒されます。

ご注意）

① 警戒遅延時間
１番のセンサー（固有番号１１番）は、警戒遅延時間を過ぎてから警戒されます。
このセンサーは、主に出入り口とする玄関ドアなどに設置し、警戒の設定をしてから家の外に出るまでの時間を考えて警戒遅延時間内は感知しても通報はしないようになっています。
遅延時間は０～９９秒の範囲で設定でできます。(工場出荷時は２５秒です)

② 締め忘れている窓やドアがあると
「○番ドアが開いていています」とアナウンスで知らせます。
IN/OUT ボタンを押して、一度解除してから開いている窓やドアを締めて、最初から操作します。

● 解除（帰宅したとき）

1. IN/OUT ボタンを押す。
2. 暗証番号（４桁）を入力する。
3. コントローラーから「解除されました」とアナウンスが流れます。
4. コントローラー前面パネルのランプ（緑色）が点灯し解除されます。

ご注意）

① 警戒遅延時間
あらかじめ設定した警戒遅延時間内に、上記１～３の操作を終えてください
警戒遅延時間内に解除できないときは通報動作に入ります。

2.外出先から

固定電話や携帯電話から、警戒または解除ができます。

● 警戒と解除

1. 外出先から電話をかける。
2. １２回呼び出した後、暗証番号を入力する。
3. 警戒したいときは、＊１１ と入力する。
   解除したいときは、＊２１ と入力する。

ご注意）1.暗証番号を３回間違えると通話は切れます。
2.回線の状態により１２回の呼び出し回数が短くなる場合があります。

■ コントローラーのＴＥＬ端子に留守番機能付き電話機を接続したとき

○ コントローラーの裏面にある機能設定スイッチ４番をＯＮにします。

○ 外出先から電話をかけて警戒または解除をするときは、留番電話のメッセージを無視して１０秒以内に暗証番号を入力し、＊１１または＊２１を入力します。
留守番機能に設定されていないときは、１２回呼び出した後に暗証番号を入力します。

※ 留守番電話機能付き電話機の機能はそのままご使用になれます。

3.部分警戒（在宅のとき）

IN/OUT ボタンで警戒や解除の設定をします。

● 部分警戒の開始

1．IN/OUT ボタンを押す。

2．# ボタンを押す。

3．暗証番号（４桁）を入力する。

4．コントローラーから「警戒されました」とアナウンスが流れます。

5．コントローラー前面パネルのランプ（赤色）が点滅します。
警戒遅延時間を経過すると、ランプ（赤色）の点滅速度がゆっくりになり警戒されます。

ご注意）

① 部分警戒するセンサー
１～４番（固有番号１１～１４番）のセンサーが部分警戒センサーとして設定されます。
５～３０番（固有番号１５～１８番以降）のセンサーは部分警戒として設定されません。

② 締め忘れている窓やドアがあると
「○番ドアが開いていています」とアナウンスで知らせます。
IN/OUT ボタンを押して、一度解除してから開いている窓やドアを締めて、最初から操作します。

● 部分警戒の解除

1．IN/OUT ボタンを押す。

2．暗証番号（４桁）を入力する。

3．コントローラーから「解除されました」とアナウンスが流れます。

4．コントローラー前面パネルのランプ（緑色）が点灯し解除されます。

ご注意）

① 警戒遅延時間
あらかじめ設定した警戒遅延時間内に、上記１～３の操作を終えてください
警戒遅延時間内に解除できないときは通報動作に入ります。

第４章

通報を受けたら

１.通報を受けたら 26
２.緊急通報を受けたら 26
３.外出先からの操作一覧表 27

１.通報を受けたら　（電話回線を使用するときのみ）

センサーが感知すると登録した電話番号へ通報します。

● 通報順序

1．センサーが感知（サイレンをＯＮに設定しているときは、サイレンが３０秒間鳴る）
2．登録した電話番号へ電話をかける。
3．電話を受けると、「○番のセンサーが感知しました」とアナウンスが流れ知らせます。
アナウンスは２回繰り返し流れます。
4．状況によりつぎの対応をします。（固定電話や携帯電話の数字ボタンを押します）

① 室内の物音や音声を聴く

[８] 番を押すと、現場の状況（物音や音声）を聴くことができます。
通報を受けた側の、周囲の音などはコントローラーから出力されません）

※ ８番を押して室内の状況を聴いている間に、再度感知したセンサーの番号をアナウンスします。
なお、アナウンスの後に警備メッセージが２回流れます。

② 相互会話をする（音声による威嚇など）

[９] 番を押すと、通常の電話と同じに相互会話ができます。

ご注意）
相互会話は６０秒です。残り１０秒前にツーツーと信号音が流れますので、会話を延長するときは
もう一度 [９] 番を押すことで６０秒の延長ができます。

③ サイレンを鳴らす。

[＊６１] を押すと、サイレンが鳴る。

[＊６２] を押すと、サイレンが止まる。

5．対応を終えたら、必ず [＊７] を押して終了します。この操作をしないと次の電話番号へ通報します。

ご注意）誰も電話を受けないとき
登録された電話番号（最大５件）を２巡して、誰も電話を受けなければ通報は終了します。

２.緊急通報を受けたら（電話回線を使用するときのみ）

緊急リモコンのボタンを押すと登録した電話番号へ電話をかけます。

● 緊急電話順序

1．緊急リモコンのボタンを押す。
2．登録した電話番号へ電話をかける。
3．電話を受けると、緊急メッセージが流れ知らせます。
メッセージは２回繰り返し流れます。
4．[９] 番を押して相互会話をします。

ご注意）
相互会話は６０秒です。残り１０秒前にツーツーと信号音が流れますので、会話を延長するときは
もう一度 [９] 番を押すことで６０秒の延長ができます。

5．対応を終えたら、必ず [＊７] を押して終了します。この操作をしないと次の電話番号へ通報します。

ご注意）誰も電話を受けないとき
登録された電話番号（最大２件）を２巡して、誰も電話を受けなければ通報は終了します。

通報内容	操作の手順	備　考
「○番センサーが感知されました」とアナウンスで知らせる。	室内の状況を聴く ↓ 8 番を押す → 9 番を押す（相互会話） → 9 番を押す（相互会話延長） 不審者（物音） 相互会話 ↓ ／ 相互会話延長 ↙ ：声で威嚇する 相互会話延長 ↓：＊＋21　不審者ではなく家族 ↓ 警戒解除 声で威嚇する ↓ サイレン鳴らす ＊＋61 を押す ↓ サイレン止める ＊＋62 を押す（→ 8 番を押すへ戻る） ↓ 通報終了 ＊＋7 を押す ↓ 近隣や警察へ連絡	＊7を押さないで電話を切るとつぎの電話番号へ通報します。

通報内容	操作の手順	備　考
緊急メッセージが流れてきたとき。	相互会話 → 9 番を押す（相互会話延長） 相互会話 ↓ ／ 相互会話延長 ↙ 声で威嚇する ↓ 通報終了 ＊＋7 を押す ↓ 近隣や病院、介護センターへ連絡	＊7を押さないで電話を切るとつぎの電話番号へ通報します。

第５章

オプション品の登録方法

１.緊急リモコンの登録 29

２.オン・オフリモコンの登録 29

３.センサーの登録 29

４.火災センサーの登録 29

1.緊急リモコンの登録

最大３個まで登録できます。

・液晶表示画面・

操作	液晶表示画面
1. MOD を押す。	メニューインプット：
2. ＊ を押す。	メニューインプット：＊
3. 0 番を押す。	メニューインプット：＊0
4. 2 番または 3 番を押す。	メニューインプット：＊02～03
5. SET を押す。	．．．デンソウチュウ．．．
	リモコン＃２～３

ご注意）必ずデンソウチュウの表示が消えてからつぎの操作へ進んでください。

6. 緊急リモコンのボタンを押す。
7. 「入力されました」のアナウンスがあれば登録完了です。

2.オン・オフリモコンの登録

最大５個まで登録できます。

・液晶表示画面・

操作	液晶表示画面
1. MOD を押す。	メニューインプット：
2. ＊ を押す。	メニューインプット：＊
3. 0 番を押す。	メニューインプット：＊0
4. 4 番～ 8 番を押す。	メニューインプット：＊04～08
5. SET を押す。	．．．デンソウチュウ．．．
	リモコン＃４～８

ご注意）必ずデンソウチュウの表示が消えてからつぎの操作へ進んでください。

6. オン・オフリモコンのボタンを押す。
7. 「入力されました」のアナウンスがあれば登録完了です。

3.各センサーの登録

登録方法は、２０ページをご覧下さい。

4.火災センサーの登録

最大３個まで登録できます。

・液晶表示画面・

操作	液晶表示画面
1. MOD を押す。	メニューインプット：
2. ＊ を押す。	メニューインプット：＊
4. 21 ～ 23 番を押す。	メニューインプット：＊21～23
5. SET を押す。	．．．デンソウチュウ．．．
	カサイセンサー＃１～３

ご注意）必ずデンソウチュウの表示が消えてからつぎの操作へ進んでください。

6. デンソウチュウの表示が消えたら火災センサーに内蔵されている乾電池を取り外し、再度挿入する。
7. 「入力されました」のアナウンスがあれば登録完了です。

第６章

オプション品の使いかた

１.オン・オフリモコン　31
２.火災センサー　31
３.操作の一覧表　32

１.オン・オフリモコン

オン・オフリモコンは、キーパッドでの警戒と解除の操作をこのリモコンで簡単におこなうものです。
しかし、暗証番号の入力なしに警戒と解除ができるので十分な管理をしてください。

● 警戒（外出するとき）

１．コントローラーに向けて、リモコンのＯＮボタンを押す。
２．コントローラーから「警戒されました」とアナウンスが流れる。
３．警戒完了。

ご注意）

① 警戒遅延時間

１番のセンサー（固有番号１１番）は、警戒遅延時間を過ぎてから警戒されます。
このセンサーは、主に出入り口とする玄関ドアなどに設置し、警戒の設定をしてから家の外に出るまでの時間を考えて警戒遅延時間内は感知しても通報はしないようになっています。
遅延時間は０～９９秒の範囲で設定でできます。(工場出荷時は２５秒です)

② 締め忘れている窓やドアがあると

「○番ドアが開いていています」とアナウンスで知らせます。
ＯＦＦ ボタンを押して、一度解除してから開いている窓やドアを締めて、最初から操作します。

● 解除（帰宅したとき）

１．コントローラーに向けて、リモコンのＯＦＦボタンを押す。
２．コントローラーから「解除されました」とアナウンスが流れる。
３．解除完了。

ご注意）

① 警戒遅延時間

あらかじめ設定した警戒遅延時間内に、上記１～３の操作を終えてください
警戒遅延時間内に解除できないときは通報動作に入ります。

２.火災センサー

このセンサーは、６５℃の熱で感知します。

１．６５℃の熱を感知。
２．あらかじめ登録した電話番号へ通報します。
３.「火災が発生しました」とアナウンスが２回繰り替し知らせます。

ご注意）

火災センサーは警戒に関係なく火災を感知したときに通報します。

操作／通報内容	操 作 の 手 順	備 考
オン・オフリモコンで警戒する	キーパッドに向けて ＯＮ ボタンを押す。	
オン・オフリモコンで解除する	キーパッドに向けて ＯＦＦ ボタンを押す。	
「火災が発生しました」とアナウンスで知らせる 火災センサーが感知	在宅中の人に確認 ↓ 相互会話 9 を押す → 相互会話延長 9 を押す ↓ サイレン鳴らす ＊ + 61 を押す ↓ サイレン止める ＊ + 62 を押す ↓ 通報終了 ＊ + 7 を押す ← 火災でない 消防署・近隣へ連絡	＊７を押さないで電話を切るとつぎの電話番号へ通報します。

第７章

ご参考

１.この機器をお使いになるにあたって　34
２.乾電池について　34
３.ルームセンサーについて　34
４.仕様　35
５.故障かな？と思ったら　37
６.アフターサービス　37

１.この機器をお使いになるにあたって

● この機器は自己対応型セキュリティーシステムです
この機器は、警備業法の枠外でお客様自身が自己の責任において泥棒・火災などの不測の事態に対応するための自己対応型セキュリティーシステムです。したがって、本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因により通報などの機会を逃したために生じた損害や、万一本商品に登録された内容が消失してしまうことなどの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本機に登録された内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。

● 法律で禁止されています
この機器を分解したり改造することは法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。

● 定期的な作動テストの実施
月１回程度の作動テストを必ず実施してください。

２.乾電池について

● 各機器に使用する乾電池の寿命
① 窓・ドアセンサーは、１０回／日の感知で約２年
② ルームセンサーは、１００回／日の感知で約２年
③ キーパッドは、２回／日の使用で約２年
④ 火災センサは、約２年
⑤ 緊急リモコン、オンオフリモコンは、２回／日の使用で約２年
乾電池は、アルカリ乾電池（容量９５％以上）での寿命です。なお、乾電池の性能はお使いの環境や周囲の気温、湿度などの変化で、寿命が短くなります。
基本セットやオプション品の機器に内蔵している乾電池は、工場での機器テスト用として使用したもので新しい乾電池ではありません。

● 各センサーは乾電池の消耗をアナウンスでお知らせします。
センサーの乾電池が消耗すると「○ 番センサーの電池を交換してください」とコントローラーからアナウンスが流れます。すぐに、新しい乾電池と交換してください。
なお、ルームセンサー、緊急リモコン、オン・オフリモコンの乾電池は、お買い上げの販売店または当社にご連絡ください。

３.ルームセンサーについて

● このセンサーを登録するときは、スイッチを「テストモード」にしておこなってください。
また、登録を完了したら必ず「節電モード」にしてください。節電モードでは、一度感知した後３分間は感知しない設計になっています。
※テストモードでのご使用もできますが乾電池の寿命が短くなります。

● 設置上のご注意
このセンサーは、周囲の温度を感知するものです。
まれに、ペット・冷暖房機の風・窓の外の鳥などの動きに反応して誤動作を起こすことがあります。
窓に向けての設置は誤動作の原因になりますので、注意して設置してください。

４.仕様

コントローラー

	項　目	性　能		項　目	性　能
1	電源電圧	ＤＣ12Ｖ（ＡＣアダプター）	8	受信周波数	426MHz帯（小電力セキュリティー波帯）
2	消費電流	待機時40ｍＡ　作動時250ｍＡ	9	受信感度	-120dB
3	保存温度範囲	－40℃～＋80℃	10	ニカド電池	6Ｖ/700ｍＡ
4	使用温度範囲	0℃～＋60℃	11	充電時間	12時間（室温20℃にて）
5	絶縁抵抗	5ＭΩ以上（電話ライン）	12	サイレン音量	110dB（距離＝１ｍにて測定）
6	サイレン出力	ＤＣ12Ｖ／50mA	13	重量	490g
7	使用電話回線	一般アナログ回線／ＩＳＤＮ回線	14	寸法(mm)	150(W)×210(D)×35(H) アンテナ除く

キーパッド

	項　目	性　能		項　目	性　能
1	電源電圧	ＤＣ6Ｖ（単3形アルカリ乾電池×４本）	6	送信出力	10ｍＷ
2	消費電流	100mA	7	変調方式	ＦＭ変調
3	保存温度範囲	－20℃～＋80℃	8	待機電流	30μＡ
4	使用温度範囲	0℃～＋60℃	9	重量	350g（乾電池含む）
5	送信周波数	426MHz帯（小電力セキュリティー波帯）	10	寸法(mm)	110(W)×160(D)×35(H)

ルームセンサー

	項　目	性　能		項　目	性　能
1	電源電圧	ＤＣ4.5Ｖ（単3形アルカリ乾電池×3本）	7	感知距離	10m（最大）
2	消費電流	待機時30μＡ　送信時35mA	8	送信周波数	426MHz帯（小電力セキュリティー波帯）
3	保存温度範囲	－20℃～＋80℃	9	送信出力	10ｍＷ
4	使用温度範囲	0℃～＋60℃	10	変調方式	ＦＭ変調
5	感知温度	＋25℃～＋45℃	11	重量	185g（乾電池含む）
6	感知角度	左右約90度／上下約45度	12	寸法(mm)	67(W)×112(D)×55(H)

窓・ドアセンサー

	項　目	性　能		項　目	性　能
1	電源電圧	ＤＣ4.5Ｖ（単3形アルカリ乾電池×3本）	6	送信周波数	426MHz帯（小電力セキュリティー波帯）
2	消費電流	待機時15μＡ　送信時35mA	7	送信出力	10ｍＷ
3	保存温度範囲	－20℃～＋80℃	8	変調方式	ＦＭ変調
4	使用温度範囲	0℃～＋60℃	9	重量	150g（乾電池含む）
5	感知方式	マグネット式	10	寸法(mm)	90(W)×65(D)×28(H)

緊急リモコン

	項　目	性　能		項　目	性　能
1	電源電圧	ＤＣ3Ｖ（CR2032ボタン型乾電池×1個）	5	送信出力	1ｍＷ
2	消費電流	待機時0μＡ　送信時30mA	6	変調方式	ＦＭ変調
3	使用温度範囲	0℃～＋60℃	7	重量	20g（乾電池含む）
4	送信周波数	426MHz帯（小電力セキュリティー波帯）	8	寸法(mm)	35(W)×45(D)×14(H)

フラッシュ付サイレン

	項　目	性　能		項　目	性　能
1	電源電圧	ＤＣ12Ｖ（コントローラーから供給）	5	サイレン音量	120dB（距離＝１ｍにて測定）
2	消費電流	動作時250mA	6	警告ランプ	高輝度赤色ＬＥＤ
3	保存温度範囲	－40℃～＋80℃	7	重量	115g
4	使用温度範囲	－10℃～＋70℃	8	寸法(mm)	72(W)×122(D)×45(H)

火災センサー（オプション）

	項　目	性　能		項　目	性　能
1	電源電圧	ＤＣ4.5Ｖ（単3形アルカリ乾電池×3本）	6	送信周波数	426MHz帯（小電力セキュリティー波帯）
2	消費電流	待機時25μＡ　送信時30mA	7	送信出力	10ｍＷ
3	保存温度範囲	－30℃～＋80℃	8	変調方式	ＦＭ変調
4	使用温度範囲	0℃～＋70℃	9	重量	155g（乾電池含む）
5	感知温度	65℃	10	寸法(mm)	90(W)×65(D)×28(H)

オン・オフリモコン（オプション）

	項　目	性　能		項　目	性　能
1	電源電圧	ＤＣ3Ｖ（CR2032ボタン型乾電池×1個）	6	変調方式	ＦＭ変調
2	消費電流	待機時0　送信時30mA	7	重量	25g（乾電池含む）
3	保存温度範囲	0℃～＋60℃	8	寸法（mm）	35(W)×55(D)×14(H)
4	送信周波数	426MHz帯（小電力セキュリティー波帯）			
5	送信出力	1ｍＷ			

５.故障かな？と思ったら

● 警戒・解除ができない
暗証番号を間違えていませんか。もう一度入力してください。

● キーパッドのボタンを押しても反応しない
乾電池が消耗していませんか。

● コントローラーが反応しない
ＡＣアダプタは、コンセントに正しく差し込まれていますか。

● 外部接続の電話機が使えない
モジュラーコードは正しく接続されていますか。

● ルームセンサーが作動しない
ルームセンサーのスイッチがＯＦＦになっていないか確認してください。

６.アフターサービス

● 修理をご依頼の前に
上記５．「故障かな？と思ったら」を参考にして、故障かどうかを確認してください。
故障とお考えの前に、当社にご相談ください。使用上の誤りや、不当な修理や改造による故障および損傷で修理を依頼されますと、保証期間中であっても有料となります。

● 修理を依頼されるときは
次の事項を確認して、お買い上げの販売店または当社にご持参またはご送付ください。

① 故障の内容
どのような症状か・どんなとき症状がでるか・いつもでるか・時々でるか

② お買い上げ年月日（○年○月○日）

③ お名前、住所、連絡先電話番号

● その他
アフターサービスおよび保証についての詳細は、お買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。

メモ

●警備電話番号（２カ所以上登録します。同一番号可能）

	通 報 先 名	電 話 番 号
1		
2		
3		
4		
5		

●緊急電話番号

	通 報 先 名	電 話 番 号
1		
2		

●窓・ドアセンサー、ルームセンサー

	固有番号（ＩＤ）	センサー名	設置場所		固有番号（ＩＤ）	センサー名	設置場所
1	１１	■窓・ドア		11	１８	□窓・ドア □ルーム	
2	１２	■ルーム		12	１８	□窓・ドア □ルーム	
3	１３	□窓・ドア □ルーム		13	１８	□窓・ドア □ルーム	
4	１４	□窓・ドア □ルーム		14	１８	□窓・ドア □ルーム	
5	１５	□窓・ドア □ルーム		15	１８	□窓・ドア □ルーム	
6	１６	□窓・ドア □ルーム		16	１８	□窓・ドア □ルーム	
7	１７	□窓・ドア □ルーム		17	１８	□窓・ドア □ルーム	
8	１８	□窓・ドア □ルーム		18	１８	□窓・ドア □ルーム	
9	１８	□窓・ドア □ルーム		19	１８	□窓・ドア □ルーム	
10	１８	□窓・ドア □ルーム		20	１８	□窓・ドア □ルーム	

●火災センサー

	固有番号（ＩＤ）	設 置 場 所		固有番号（ＩＤ）	設 置 場 所
1	２１		3	２３	
2	２２				

メモ

保証書

持込修理

品　名	ホームセキュリティー	製造番号	
お客様	※ お名前　様 ご住所　〒 電話番号		
お買い上げ日 年　月　日	※販売店名・住所・電話番号 電話番号（　　　）		
保証期間 2年間			

※印覧は必ずご記入ください。

お買い上げ日から保証期間中故障が発生した場合には、保証規定の記載内容で修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間中および経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社にお問い合わせください。

保証規定

1.保証書に「お買い上げ年月日」「販売店」が記入されているかご確認ください。万一記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

2.この取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で故障した場合は保証期間内に限り無料修理をいたします。保証期間はお買い上げ後２年間です。

3.保証期間内でつぎの場合には、有料修理となります。
（イ）本書のご提示がない場合。
（ロ）保証書にお買い上げ年月日、販売店名の記入がない場合および保証書の字句を書き換えられた場合。
（ハ）使用上の誤り、または不当な修理・改造による故障および損傷。
（ニ）お引き渡し後の輸送・落下・水ぬれ等による故障および損傷。
（ホ）火災・異常電圧および地震・落雷・風水害・その他の天災地変等による故障。
（ヘ）使用上の誤り、または不当な修理・改造による故障および損傷。
（ト）お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。

4.本製品の故障に起因する付随的損害については責任を負いません。

6.保証は日本国内においてのみ有効です。

7.当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後５年間保有しています。
なお、５年を過ぎても代替部品などで修理できる場合があります。

Print No. 050110C